

	<h2>9. スカウトソング章</h2>	☆ 隊長認定	1 級スカウト章
---	----------------------	--------	----------

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 「君が代」と「連盟歌」を正しく歌える。	実演	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しくとは、メロディ、リズムに注意しながら、楽譜どおりに歌えるということ。歌い出しのキー(音)を正しく。「連盟歌」は弱起から始まる。 ・ 歌詞にふさわしい曲想に配慮して歌う。 ・ 明瞭な発声で歌う。
(2) スカウト歌集から10曲以上、スカウトソングを歌える。	実演	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌えるスカウトソングを10曲以上リストアップしたものを隊長に示し、指導者やスカウトの前で歌う。 ・ 歌いたい歌があれば、指導者による指導やCDを活用して修得するよう支援する。
(3) セレモニーで連盟歌の指揮を正しく行う。	実演	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弱起(4拍目)で歌い始める。特に「フレイ、フレイ、フレイ[※]」の次の「♪スカウトわれらの」の「ス」の入り方を間違えないように。 ・ 正しいキーで歌い始めること。 ・ セレモニーという条件が付いているということは、歌う人のために指揮をするという点を明確にし、分かりやすい指揮であることが求められる。(打点、腕の振り、見やすい動きと位置など) <p>※「フレイ」は短く切り過ぎずに、「小さくイ」を発する気持ちで余韻を残すように歌う。歌唱および指導のポイントとしてボーイスカウト歌集の21刷以降には「小さいイ」を表記した。</p>
(4) 5曲以上のスカウトソングを歌唱指導することができる。	実演	<ul style="list-style-type: none"> ・ (1)(2)の主旨を理解して歌唱指導ができること。 ・ 歌唱指導ができるスカウトソングを5曲以上リストアップしたものを隊長に示し、(そのうち2曲程度について)歌唱指導の方法や留意点について述べ、スカウト達に対して歌唱指導を実践する。